



中央大学学員会 上海支部日本校友会（上海白門会日本校友会）

2014年 第2回定例会報告

服部豊（75法）・高崎博（94商）

1. 日時 : 2014年6月3日（火） 19:00-21:30
2. 場所 : 虎ノ門 “新橋亭”
3. 出席者 : 泉(66理)、林(73理)、星加(74商)、服部(75法)、鳥本(75経)、
渡邊(79理)、森田(79理)、村瀬(81法)、内田(82法)、
上田(85理)=初参加、松本(93法)、高崎(94商)、町田(98経)、
川田(2000法)、 (敬称略)
4. 式次第 : ①開会挨拶 日本校友会会長（服部）
②乾杯発声（林）
— 歓談 1 —
③初参加者より自己紹介/帰任報告（上田）
④上海近況報告（泉）
⑤1分間近況報告（5人）
— 歓談 2 —
⑥1分間近況報告（7人）
⑦幹事団からの事務連絡
i) 中央大学への協力について（服部）
ii) ゴルフ部会よりの“ご相談”（鳥本）
iii) 2014年BAA協会“講演会ご案内”（渡邊）
iv) 第3回定例会について（9月4日（木）予定）
⑧校歌斉唱
⑨閉めの言葉（森田）
⑩記念撮影（鳥本）

5. コメント

上海から帰国した日本校友会のメンバーの近況報告を聞きたいそして校友会仲間のお互いの元気を共有したい、思う存分校歌・応援歌を歌いたい、上海での校友に日本でまた会い懐かしい話を咲かせたい等、各自そんな思いでこの日も13名が集まってくださいました。

毎回、この定例会に合わせ東京出張を設定して参加して下さる上海白門会（本部）メンバーの I さん、いつも上海のホットな情報の提供ありがとうございます。初参加の U さん、雰囲気がかめましたか？ 8 年余りの上海勤務お疲れ様、東京本社重責担う新部署での更なる活躍願っています。まもなく現役を卒業して第二の出発を準備されているという H さん、そしてつい最近これに踏み出した W 副会長、卒業したからこそできる新たな夢の実現をみんなで応援したいと思います。仕事と離れお嬢さんの成長ぶりや触れ合いにつき微笑ましく語ってくれた T 幹事・M さん、父親としての気持ちに共感し皆さんの気持ちも和みました。自らの事務所を立ち上げまさに正義の庶民の味方として活躍する M 弁護士の奮闘報告、今後が楽しみです。定例会の運営に陰ながら尽力してくれている H 幹事、今回も下見までしての各種アレンジご苦労様、幹事冥利につきるとの言葉が印象的でした。本部・校友会の交流を意図し、毎回合同コンペを企画してくれている T 幹事、参加会員に配慮したアレンジの数々頭が下がります。今後も屋外活動責任幹事としてよろしく願いいたします。今回も緑豊富の千葉から駆けつけてくれた U さん、帰国後も転勤の繰り返し、そんな中で日本各地からの楽しい生活情報・報告、みんな感謝しています。実働部隊からの卒業とは言え、今でもエネルギッシュに公私に活躍中の M さん、この会に若き同窓生を次回紹介していただけるとか？ 期待と共に感謝しています。最後に激務の中で更に世界を股にかけ活躍中の最年少 K 君、よかったなー。ご婚約おめでとう。次回の更なるめでたい報告楽しみにしています。次回定例会は 9 月 4 日（木）を予定しています。みなさんまた、元気な顔を見せてください。（服部記）

最近、女性メンバーの定例会への参加が無く、何となく寂しく感じていました。そんな折、締めのお話の中で、次回は社内の女性陣をこの会にご招待する（かもしれない？）とのお言葉を頂き、一同悲鳴にも似た歓声があがりました。きっと次回は少なくとも 30 人位の参加者になると思いますので今から楽しみです。（高崎記）



以 上